資料２

第５次ちば中小企業元気戦略における事業計画書（令和８年度）

【計２４指標】

第１　成長の後押し【９指標】

社会目標：開業率、製造品出荷額等、年間商品販売額

施策項目		補助指標	担当課
1(1)	起業・創業への支援	チャレンジ企業支援センターにおける起業・創業相談件数	経営支援課
1(2)	成長産業への参入促進	医療機器等の共同開発件数（累計）	産業振興課
		テストマーケティング等への延べ参加事業者数	産業振興課
		洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けたセミナーや商談会の開催件数	カーボンニュートラル推進課
1(3)	経営革新等への支援	経営革新計画承認件数	経営支援課
1(4)	販路開拓の促進	販路に関する相談件数	産業振興課
1(5)	デジタル化・ＤＸの実現に向けた支援	デジタル技術の活用・実践に向けた伴走型研修の参加企業数（累計）	産業振興課
2	産学官連携・企業間連携の促進	産学官等の連携に関する相談等支援件数	産業振興課
3	研究開発力や技術力向上等への支援	県産業支援技術研究所等による中小企業等への技術相談・支援件数	産業振興課

第２　経営基盤の強化【５指標】

社会目標：県内企業倒産件数

施策項目		補助指標	担当課
1(1)	経営課題の解決に向けた伴走支援	チャレンジ企業支援センター事業において行う専門家派遣企業数	経営支援課
1(2)	円滑な資金調達への支援	県制度融資の融資件数	経営支援課
1(3)	事業承継への支援	事業承継・引継ぎ支援センターによる相談件数	経営支援課
2	ＳＤＧｓやカーボンニュートラルの取組の促進	ちばＳＤＧｓパートナー登録数	政策企画課
3	リスクマネジメントに係る支援	チャレンジ企業支援センター事業において行うＢＣＰセミナー受講者数	経営支援課

第３　中小企業の人材の確保・育成・定着【５指標】

社会目標：完全失業率

施策項目		補助指標	担当課
1(1)	多様な人材の確保への支援	若年者の就労支援施設において、新規登録した求職者に対する正規雇用として就職した者の割合	雇用労働課
		女性・中高年齢者の就労支援施設において、新規登録した求職者に対する就職者の割合	雇用労働課
		障害者雇用率達成企業の割合	産業人材課
1(2)	人材育成への支援	県立テクノスクールにおける在職者訓練（ちば企業人スキルアップセミナー）事業の受講者数	産業人材課
2	多様な働き方を実現する環境整備	「社員いきいき！元気な会社」宣言企業登録事業所数	雇用労働課

第４　中小企業と地域活性化【５指標】

社会目標：年間商品販売額【再掲】、観光総消費額、宿泊客数、県内への企業立地件数

施策項目		補助指標	担当課
1(1)	地域資源を活用した新商品開発・事業活動の促進	マッチングイベント及び地域連携コーディネーター等によるマッチング件数	産業振興課
1(2)	観光振興を通じた地域活性化	県観光WEBサイトアクセス件数	観光政策課
2(1)	地域と連携した商店街の活性化	地域商業活性化コーディネーター派遣回数	経営支援課
2(2)	企業誘致の促進	企業訪問件数	企業立地課
2(3)	多様な主体の連携による地域課題解決の促進	企業と企業・市町村等とのマッチング件数	経済政策課

○社会目標

基本的方向	指標	指標の解説	現状	目標
第１ 中小企業の 成長の後押し	有雇用事業所数による開業率	雇用保険事業年報における、当該年度に雇用関係が新規に成立した事業所数を前年度末の適用事業所数で除した割合	4.5% （令和５年度）	増加を目指します （令和８年度）
	県内製造品出荷額等	事業所（製造業）における年間の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計（消費税等を含む）	15兆8,925億円 （令和４年）	増加を目指します （令和８年）
	県内年間商品販売額	卸売業又は小売業において、一定の場所（一区画）を占める事業所における有体商品の販売額	14兆1,768億円 （令和４年）	増加を目指します （令和８年）
第２ 中小企業の 経営基盤の強化	県内企業倒産件数	負債総額1,000万円以上の倒産企業を集計	311件 （令和７年）	減少を目指します （令和８年）
第３ 中小企業の人材の 確保・育成・定着	完全失業率	労働力人口（就業者及び完全失業者）に占める完全失業者の割合	2.5% （令和５年）	減少を目指します （令和８年）
第４ 中小企業と 地域活性化	県内年間商品販売額 【再掲】	卸売業又は小売業において、一定の場所（一区画）を占める事業所における有体商品の販売額	14兆1,768億円 （令和４年）	増加を目指します （令和８年）
	観光総消費額	本県を訪れた観光入込客の県内での消費の総額（観光入込客数（実人数）と観光消費額単価を掛け合わせることで算出）	1兆8,053億円 （令和５年）	2兆1,500億円 （令和１０年）
	宿泊者数	県内の調査対象宿泊施設の年間（暦年）の延べ宿泊者数	2,829万人 （令和６年）	3,200万人 （令和１０年）
	県内への企業立地件数	各年1～12月の製造業等、研究所及び物流施設等の本県への立地件数 （1,000 ㎡以上）	85件 （令和３年～６年平均）	340件 （令和７年～１０年合計）

1　中小企業の成長の後押し

1　意欲的な取組の促進

（1）起業・創業への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
若年層のアントレプレナーシップ向上のため、小中学生を対象としたＢtoＢ型起業体験イベントや大学生等を対象としたワークショップなどに取り組み、起業を志す人材の育成を進めます。	ちば起業支援事業（ちば起業家育成事業）	18,000	18,000	18,000
起業機運を醸成するとともに優秀な起業家を発掘・育成していくため、起業家交流会やビジネスプランコンペティションを開催し、県内での起業を促進します。	ちば起業支援事業（ちば起業家応援事業）	14,800	14,201	15,800
千葉県産業振興センターにおいて、起業・創業に必要な情報・ノウハウの提供や、税務・法律関係等の専門的な経営相談を行うなど、事業計画の策定から事業化まで一貫した支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部
革新的なベンチャー企業に対して、メンターや専門家を派遣し、成長段階に応じたきめ細やかな伴走型の集中支援を行うことにより、事業展開を加速させます。	革新的ベンチャー企業成長促進プログラム事業 （R8年度事業名：革新的スタートアップ成長促進事業）	25,000	24,986	25,000
若者、女性などの幅広い層による起業・創業を促進するとともに、事業承継に伴う第二創業など、多様な形態の起業・創業を支援します。				

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
チャレンジ企業支援センターにおける起業・創業相談件数	目標値	278件	302件	339件	368件
	実績値	428件	366件	596件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇チャレンジ企業支援センターでの相談対応に加え、よろず支援拠点や各商工会議所、商工会などの支援機関でも創業に係る相談体制を充実させており、引き続き、これら支援機関での相談対応をはじめとする創業支援体制について周知し、地域における起業・創業を支援していく。

1　中小企業の成長の後押し

1　意欲的な取組の促進

（2）成長産業への参入促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
市町村や関係機関と連携して、地域未来投資促進法等を活用して、地域特性を活かし、地域経済をけん引する事業を行う中小企業等を支援します。	「地域未来投資促進法」の運用	0	0	0
医療機器開発の経験・知識を有する専門人材であるメディカル・コンシェルジュを配置し、医療現場からのニーズの集約、企業への情報提供、医療機関・医療機器メーカーと優れた技術を有するものづくり企業のマッチング、試作品開発や事業化を進めるための相談など、製品開発から販路開拓まで総合的な支援を行います。	健康・医療ものづくり推進事業（医療機器等開発・事業化支援事業）	42,760	39,768	42,760
かずさＤＮＡ研究所の研究成果を活用し、中小企業との共同研究や技術支援を行い、バイオエコノミー社会の実現に向けた取組を支援し、新事業を創出します。	かずさＤＮＡ研究所研究促進事業	1,373,782	1,373,782	1,413,082
県産農林水産物などの地域資源を活用した商品について、開発段階から商品改良、販路開拓等まで一貫した相談対応を行うとともに、消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるため、テストマーケティング等の実施への支援を行います。	ちばのキラリ商品支援事業	17,000	16,984	35,000
洋上風力発電をはじめとした本県の再生可能エネルギー拠点としてのポテンシャルを最大限活かし、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、発電事業への県内企業の参入促進や、関連産業の県内集積を図ります。	海洋再生可能エネルギー導入・産業創出研究事業	51,000	30,321	30,000

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
①医療機器等の共同開発件数（累計）	目標値	95件	105件	115件	125件
	実績値	95件	105件	115件	
②テストマーケティング等への延べ参加事業者数	目標値	80社	80社	80社	80社
	実績値	253社	225社	171社	
③洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けたセミナーや商談会の開催件数	目標値	4回	5回	3回	4回
	実績値	5回	1回	7回	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
①引き続き、ニーズの掘り起こしを行うとともに、ものづくり企業とのマッチングに取り組みます。
②引き続き、消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるためのテストマーケティング等に取り組みます。
③引き続き、地域経済の活性化に向けて、洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けた勉強会や商談会等を開催することで、関連産業に参入する県内企業の増加を図っていく。

1　中小企業の成長の後押し

1　意欲的な取組の促進

（3）経営革新等への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
経営革新への取組を通じて、他のモデルとなるような実績を達成している企業を表彰するとともに、事例集を作成し、中小企業の経営革新への取組を促進します。	経営革新等普及促進事業	631	491	631
中小企業が多様化する市場ニーズに柔軟に対応するため、新商品・サービスの開発や提供に取り組むための経営革新計画の作成を支援します。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
経営革新計画承認件数	目標値	72件	73件	49件	35件
	実績値	40件	27件	38件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇中長期計画である経営革新計画については、物価高騰等、対応すべき喫緊の課題が発生したことから、中小企業からの申請が少なかったものと考えられる。引き続き、企業の成長発展に対する経営革新計画策定の重要性を周知し、申請・相談件数の増加を図る。

1　中小企業の成長の後押し

1　意欲的な取組の促進

（4）販路開拓の促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
千葉県産業振興センターに、経験豊富な販路アドバイザーを配置し、自社製品や新技術の開発を進める中小企業等の抱える販路開拓に関する課題等にアドバイス等を行うとともに、ＥＣサイトの活用やブランディング、情報発信などの取組を支援します。	中小企業販路開拓総合支援事業（専門家による販路開拓支援）	12,337	11,653	12,768
県内中小企業が製造する優れたものづくり製品や独創的な製品を認定し、県のホームページで情報発信するとともに、製品の販路開拓を支援することによって、企業の知名度向上を支援します。	千葉県ものづくりの魅力発信事業	22,997	19,836	22,997
海外販路開拓などの海外展開を支援するため、ＪＥＴＲＯ（日本貿易振興機構）等の関係機関と連携した貿易投資相談、国際見本市や海外展示商談会等への出展支援、海外の現地調査を行います。	日本貿易振興機構千葉貿易情報センター支援事業	20,072	20,072	20,768
	海外展開支援事業	38,600	30,836	42,800
中小企業の海外取引の促進を図るため、アドバイザーの配置や、専門家の派遣、海外販路拡大セミナー等を行います。	中小企業海外販路拡大支援事業	9,964	9,546	9,968

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
販路に関する相談件数	目標値	240件	240件	240件	240件
	実績値	221件	275件	288件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇産業振興センターにおいて、技術力や製品開発力などを持った企業がさらに発展できるよう、販路開拓の支援を拡大していく必要があります。優れた県内企業の製品を「千葉ものづくり認定製品」として認定する取組を進めるとともに、県外での発注案件の開拓や下請け中小企業の技術力や製品を大手企業に提案する場の提供などを行っていきます。

1　中小企業の成長の後押し

1　意欲的な取組の促進

（５）デジタル化・ＤＸの実現に向けた支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
デジタル技術の利活用を促進するためのセミナーやワークショップを開催するほか、自動化・効率化など企業が抱える課題の解決や不足するデジタル人材の確保を進めるため、県内中小企業の実務者等向け伴走型研修を実施します。	中小企業デジタル技術活用支援事業（デジタル人材育成のための取組）	17,304	17,185	17,340
千葉県産業振興センターにおいて、専門家による窓口相談や専門家派遣等の伴走支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部
中小企業等の連携による、デジタル技術を活用した生産性向上や業務変革、新産業の創出に向けた先進的な取組に対する助成制度を充実させることを通じて、成功事例を創出し、その成果を県内に普及させます。	中小企業デジタル技術活用支援事業（先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクト）	40,000	40,000	30,000

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
デジタル技術の活用・実践に向けた伴走型研修の参加企業数（累計）	目標値	55社	70社	86社	103社
	実績値	54社	70社	93社	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇地域のデジタル化を牽引する企業が不足していることから、地域内でデジタル化を先導し、他企業へ波及効果を生み出せる企業や人材を育成していく必要があります。
〇これまでの企業の実務者向け研修に加えて、地域のデジタル化を先導し、企業間での横展開を促すキーパーソンとなる企業や人材を育成する研修を実施する予定です。

1　中小企業の成長の後押し

2　産学官連携・企業間連携の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
企業間、企業・大学間の連携の仕組みづくりのためのネットワークの形成を促進し、マッチングを図るとともに、専門のコーディネーターを配置し、社会ニーズに対応した新技術等の開発を支援します。	新事業・新産業創出支援事業（新事業・新産業創出支援事業費補助金）	30,371	29,358	37,168

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
産学官等の連携に関する相談等支援件数	目標値	600件	600件	600件	600件
	実績値	524件	552件	735件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
○専門的な知識や経験を有し、研究機関の技術シーズや企業の技術的課題等を踏まえて共同研究をコーディネートできる人材の確保に尽力するとともに、産学官連携による取り組みを一層促進するため、研究開発コーディネーターによる企業訪問を通じて、支援が必要な企業の継続的な掘り起こしが必要です。
○引き続き研究開発コーディネーターの企業訪問・相談等による、競争的資金の獲得支援や研究開発過程の諸問題解決のための伴走支援を行っていきます。

1　中小企業の成長の後押し

3　研究開発力や技術力向上等への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
製品の高付加価値化を図るための技術開発や、新たな事業を展開するための新商品開発等に要する費用の一部を助成します。	ちば中小企業元気づくり基金事業（新商品・新技術開発助成）	30,544	23,339	35,786
千葉県産業支援技術研究所や東葛テクノプラザ等の技術支援機関が先端・専門技術に関する身近な相談相手として、研究・技術開発から人材育成等に至るまで、技術的な課題に対する様々な相談に対応します。	中小企業等技術力高度化支援研修事業	880	811	918
	東葛テクノプラザ管理運営事業	265,078	265,078	328,000
関係機関と連携して、知的財産権の取得や保護等に関する個別の相談に対応し、中小企業の優れた技術や独創的な製品における知財の活用、保護を支援します。	新事業・新産業創出支援事業（中小企業知財活用支援事業費補助金）	2,140	1,862	2,140

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
県産業支援技術研究所等による中小企業等への技術相談・支援件数	目標値	1,760件	1,900件	2,200件	2,400件
	実績値	1,877件	2,015件	3,307件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇県内企業を積極的に訪問し、支援メニューの周知や情報提供を行い、支援機関の利用を促進します。
〇企業ニーズに応えられるよう機器・設備の充実や、最新技術に関する研修等を通じた県職員のスキル向上など、支援機能の強化に努めます。

2　中小企業の経営基盤の強化

1　多様な経営課題への対応

（1）経営課題の解決に向けた伴走支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
中小企業が生産性向上や事業再構築等の意欲的な取組を行う際の課題解決に向けて、千葉県産業振興センターのプロジェクトマネージャーによる相談対応を行うとともに、更に専門的な対応が必要な場合には、取組内容に応じた適切な専門家による窓口相談・派遣等の伴走支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部
物価高騰や人手不足などの経営課題に直面している中小企業等において、持続的な賃上げや経営の安定化等を実現するためには、人件費や資材価格の高騰などのコスト増を適切に取引価格へ転嫁できる環境づくりや機運醸成が重要であることから、中小企業等に対して伴走支援等を行うことにより、適切な価格転嫁の推進を図ります。	適切な価格転嫁の推進に向けた支援事業	40,000	39,996	56,000
県内各市町村に設置され、地域の身近な相談窓口である商工会や商工会議所等において、県内各地域の中小企業者等が気兼ねなく相談できる体制を整備します。	小規模事業経営支援事業費等補助金	2,811,653	2,621,737	2,907,764
各種セミナーやイベント等の開催案内や助成制度等に関する情報を千葉県産業振興センターのメールマガジンで定期的に発信するとともに、県においても、ホームページやＳＮＳの充実を図ることにより、中小企業に対する情報発信を強化します。	千葉県産業情報ヘッドライン等による情報発信	900	619	900

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
チャレンジ企業支援センター事業において行う専門家派遣企業数	目標値	74社	74社	84社	102社
	実績値	95社	94社	91社	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇近年の物価高騰等の経済状況の急激な変化を受け、中小企業の相談・支援ニーズが高まっていることから、引き続き無料専門家派遣等の支援を実施する必要がある。
〇今後は、中小企業を取り巻くビジネス環境や国の動向等を注視し、必要な支援体制の構築を図っていく。

2　中小企業の経営基盤の強化

1　多様な経営課題への対応

（2）円滑な資金調達への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
中小企業の資金調達の円滑化を図るため、金融機関や信用保証協会等と連携して中小企業向けの融資である制度融資を実施し、創業、事業承継、事業再生、環境保全や小規模事業者向けなど、事業目的や企業規模に応じた資金を提供します。	中小企業振興資金事業	300,000,000	260,140,000	240,000,000

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
県制度融資の融資件数	目標値				
	実績値	20,853件	21,522件	20,063件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇多様化する中小企業の資金需要に対する資金繰り支援を行い、様々な中小企業の経営基盤が安定するために必要な県制度融資を一層活用していただくため、より利用しやすい制度への見直しや更なる制度の周知を図る。

2　中小企業の経営基盤の強化

1　多様な経営課題への対応

（3）事業承継への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
計画的な事業承継を促進するため、支援機関や金融機関等と連携したネットワークによる支援ニーズの掘り起こしを行うとともに、専門家による企業訪問を通じて、経営者の「気づき」と「早期取組」を促します。	事業承継支援事業（事業承継支援緊急対策事業、ちば次世代承継推進事業、事業承継支援助成金事業）	98,500	81,973	98,500

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
事業承継・引継ぎ支援センターによる相談件数	目標値	571件	571件	738件	796件
	実績値	844件	770件	756件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇中小企業の経営者の高齢化が進み、後継者の不在によって、事業の継続を断念する事態の増加が懸念されることから、引き続き県内の関係機関と連携して、中小企業の事業承継の意識付けが図られるよう取組を進めるとともに、相談窓口の充実等、支援体制を強化していく。

2　中小企業の経営基盤の強化

2　ＳＤＧｓやカーボンニュートラルの取組の促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
社会の様々な分野におけるＳＤＧｓ達成に向けた自発的な取組を後押しするために創設した「ちばＳＤＧｓパートナー登録制度」を活用し、中小企業がＳＤＧｓを「自分ごと」として認識し、持続的な経営につなげていくよう、普及啓発を行います。	持続可能な地域づくりに向けた連携推進事業 （ちばＳＤＧｓパートナー登録制度）	2,000	889	1,500
観光事業者等が行う、教育旅行の体験プログラムに学校からのニーズが高いＳＤＧｓの学習要素を取り入れた取組を支援します。	教育旅行ＳＤＧｓ体験プログラム造成事業	1,440	1,440	1,440
カーボンニュートラルに取り組む中小企業の相談にワンストップ相談窓口で対応し、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー設備の導入等を支援します。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
ちばＳＤＧｓパートナー登録数	目標値	増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す
	実績値	2,063(内7件辞退)	2,496(内7件辞退)	2,928（内12件辞退）	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇SDGsの目指す社会の実現には、より多くの団体の理解を促す必要があることから、啓発物資の作成やセミナーの開催など、ちばSDGsパートナー増加のための事業を引き続き実施する。

2　中小企業の経営基盤の強化

3　リスクマネジメントに係る支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	Ｒ７		Ｒ８
		予算額	決算額	予算額
中小企業が、リスクマネジメントの重要性を理解してＢＣＰ等の策定に取り組めるよう、セミナー等を開催するとともに、ＢＣＰ等の関連情報や計画の策定事例を提供することで、普及啓発を図ります。	チャレンジ企業支援センター事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部
自然災害に加え、サイバー攻撃、感染症、電力需給のひっ迫など様々なリスクに備えるため、ＢＣＰ策定講座の開催や個別コンサルティングの実施、更には千葉県産業振興センターにおける相談窓口や専門家派遣といった取組を通じて、中小企業によるＢＣＰ等の策定や見直しに対する支援を行います。	ＢＣＰ策定支援事業	474,387 の一部	430,363 の一部	473,490 の一部

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
チャレンジ企業支援センター事業において行うＢＣＰセミナー受講者数	目標値	30人	20人	20人	29件
	実績値	33人	26人	37件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇経営リスクが多様化する中、事業継続計画（BCP）策定は重要性を増しており、BCP策定の重要性を周知する必要がある。引き続き関係機関と連携し、セミナーの周知を行うとともに、県Facebook等の手段での周知に努める。

3　中小企業の人材の確保・育成・定着

1　多様な人材の確保・育成への支援

（1）多様な人材の確保への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
①中小企業と若者が相互に理解を深め、希望に合う就職・採用を行うため、中小企業と若者の交流イベントや職場見学などを実施します。	ジョブカフェちば事業（採用ミスマッチ解消支援事業）	162,500	158,461	165,500
②中小企業における女性やミドル世代、シニア世代の活躍を促進するため、企業向けの採用・定着に関するセミナー等を開催するとともに、コーディネーターによる企業の意向と求職者のニーズを一致させるオーダーメイド型の職業紹介や、企業と求職者との交流会を行います。	千葉県ジョブサポートセンター事業（女性チャレンジ応援事業） 千葉県ジョブサポートセンター事業（シニアワーカー活躍促進事業） 千葉県ジョブサポートセンター事業（ミドル世代活躍支援事業） 千葉県ジョブサポートセンター事業（在宅ワーク支援事業）	99,805の一部	120,389の一部	127,314の一部
③中小企業への就職に向けて、障害のある人のそれぞれの能力や障害特性を踏まえた相談や訓練、職場実習などの就労支援を行います。	職業訓練校管理費（障害者テクノスクール）	942,725の一部	577,589の一部	665,446の一部
	障害者雇用サポート事業	35,981	32,675	35,981

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
①若年者の就労支援施設（ジョブカフェちば）において、新規登録した求職者に対する正規雇用として就職した者の割合	目標値	47.8%	57.8%	52.5%	54.3%
	実績値	52.0%	59.5%	52.4%	
②女性・中高年齢者の就労支援施設（千葉県ジョブサポートセンター）において、新規登録した求職者に対する就職者の割合	目標値	23.9%	28.2%	24.4%	21.7%
	実績値	24.1%	17.8%	23.0%	
③障害者雇用率達成企業の割合	目標値	増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す
	実績値	52.6%	47.3%	46.6%	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
①人材不足が続き、企業の採用意欲が高い水準で保たれている中において、ジョブカフェちばを採用活動に利用する企業数が高止まりしていることから、教育機関と連携し、学生などの若年者への周知を積極的に行い、引き続き、ジョブカフェちばを利用する若年求職者の掘り起こしに努めます。
②千葉県ジョブサポートセンターでは、多様な働き方に対する関心の高まりなどにより増加する求職者の支援ニーズに対し、企業と求職者双方のニーズをすり合わせ、的確に対応していく必要があります。当センターにおいて、再就職のための相談から職業紹介、就職後のフォローまで、求職者のニーズに応じたきめ細かい支援を行います。
③令和６年４月に引き続き、令和８年７月に法定雇用率が引き上げられるため、障害者及び企業の双方に対する更なる支援が必要となることから、双方のニーズを適切に把握するとともに、関係機関等と連携しながらきめ細やかな支援を行い、障害者の就労及び企業の障害者雇用を促進していきます。

3　中小企業の人材の確保・育成・定着

1　多様な人材の確保・育成への支援

（2）人材育成への支援

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
中小企業の人材育成を支援するため、テクノスクールにおいて、地域の企業ニーズに合わせて予めコース内容を設定した「メニュー型」と、個別の企業の要望に応じた「オーダー型」の在職者訓練を行い、技能・知識の習得や資格取得を支援します。	ちば企業人スキルアップセミナー事業	8,187	4,884	8,801
介護、保育、建設等の人手が不足している分野の中小企業に人材を供給するため、離職者を対象に、大学、専修学校、企業等の教育訓練機関を活用した委託訓練を実施します。	離職者等再就職訓練事業	1,292,836	602,981	1,059,616
県内の卓越した技能者を表彰するとともに、技能五輪などの各種技能競技大会へ若年技能者の参加を推進し、技能振興を図ります。	技能振興事業	4,802	2,947	4,953
テクノスクールの全訓練科において、デジタル化の進展に対応するための基礎的なＩＴリテラシーなどの習得に向けた訓練カリキュラムの導入・拡充を図ります。	職業訓練校管理費	942,725	577,589	665,446

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
テクノスクールにおける在職者訓練（ちば企業人スキルアップセミナー）事業の受講者数	目標値	200人	200人	200人	200人
	実績値	209人	163人	185人	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇昨年度拡充したデジタル人材育成を、継続して実施する必要がある。また、企業から依頼されて実施するオーダー型のセミナーについて、在職者訓練を担当する講師や指導員の不足等により引き受けられない事象があることから、講師、指導員の人材確保が必要である。さらに、応募者がいないなどの理由で中止となったコースがあることから、県内企業への広報の更なる充実が必要である。

3　中小企業の人材の確保・育成・定着

2　多様な働き方を実現する環境整備

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
働き方改革やテレワーク導入に取り組む中小企業に対して、各分野の専門家を派遣し、企業のニーズに合わせた支援を行います。	多様な働き方推進事業（アドバイザーの企業等への派遣）（旧：ちばの「新しい働き方」推進事業）	50,000 の一部	47,365 の一部	50,000 の一部
多様で柔軟な働き方の推進に積極的に取り組む中小企業を募集・登録し、取組状況に応じた区分を設けて公表することで企業の更なる取組を促進し、中小企業の人材確保を支援します。	多様な働き方推進事業（”社員いきいき！元気な会社”宣言企業の登録・公表）（旧：ちばの「新しい働き方」推進事業）			

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
「社員いきいき！元気な会社」宣言企業登録事業所数 R8.1　制度改正	目標値	990社	1,020社	1,064社	（新制度）500社
	実績値	1,000社	1,044社	（旧制度）1,075社 （新制度）39社	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
○課題：令和7年度職場環境づくり・人材確保取組状況調査の結果を見ると、制度の整備や柔軟な働き方を可能とする取組は、多くの事業所で実施されている一方、課題として「人員の不足」や「代替要員の確保」等の消極的な回答もあることから、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりへの理解を深め、取組の一層の促進を図る必要があります。
○今後の対応：引き続き、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の自主的な取組を促進します。

4　中小企業と地域活性化

1　地域の特色を活かした地域活性化

（1）地域資源を活用した新商品開発・事業活動の促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
中小企業や農林漁業者との連携体が県産農林水産物や地域資源を活用した新商品・サービス等の開発及び販路開拓に取り組む際に要する費用の一部を助成します。	中小企業高付加価値化支援事業（地域資源の活用事業助成事業）	4,650	2,915	4,650
地域資源を活用した事業を行う中小企業と県産農林水産物の加工や商品化のニーズを持つ農林漁業者等のマッチングを行うとともに、地域連携コーディネーターを配置し、中小企業等の新商品の企画・開発及び既存商品の改良に関するアドバイス等を行い、地域のネットワークが一体となって取り組む農商工連携を支援します。	ちばのキラリ商品支援事業（ニーズマッチング支援）	18,000	17,995	0
中小企業が地域特性や資源を活用した商品を製造、販売するに当たり、認知度が高いチーバくんを活用した「ちばのキラリ」ロゴマークの使用を許諾することにより、商品の認知度向上や消費拡大を支援します。	「ちばのキラリ」ロゴマークの使用許諾	0	0	0

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
マッチングイベント及び地域連携コーディネーター等によるマッチング件数	目標値	150件	150件	150件	
	実績値	192件	232件	180件	
農商工連携及び地域資源活用による新商品開発助成事業の交付決定件数（累計）	目標値				46件
	実績値	26件	34件	41件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇事業者間の連携が十分促進されたものと認識しており、今後は、より「売る」ことを意識してブランド力を高める取組を強化するため、ニーズマッチング支援はＲ７年度をもって終了。

4　中小企業と地域活性化

1　地域の特色を活かした地域活性化

（2）観光振興を通じた地域活性化

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
国内外の観光客の多様な価値観やニーズに対応した付加価値の高いサービスの提供を図れるよう、多くの観光客が利用するトイレ等の整備を通じて、魅力あふれる観光地を構築します。	観光地魅力アップ整備事業	80,000	65,425	80,000
旅行形態等のニーズの変化に合わせて、ホームページやＳＮＳ等を効果的に活用して観光情報を発信するとともに、外国人観光客の来県を促すため、観光物産協会や観光協会等と連携したプロモーションを行います。	外国語SNSを活用した観光情報発信強化事業	9,800	9,800	9,800
	ウェブサイトによる観光地の安全・安心情報発信事業（外国語）	19,140	19,140	19,140
大規模な国際会議や展示会などのＭＩＣＥ誘致に当たっては、会場周辺や県内観光地において飲食店や宿泊施設等への波及効果が高まるよう、市町村や関係事業者と連携し、アフターＭＩＣＥの魅力向上にも取り組みます。	MICE誘致促進事業	131,242	131,795	141,663

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８
県観光WEBサイトアクセス件数	目標値	5,000,000回	4,400,000回	9,000,000回	13,300,000回
	実績値	4,643,512回	8,212,586回	11,102,564回	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇スマートフォン等でいつでも情報を収集できる昨今においてWEBサイトのアクセス件数を増やすためには観光客のニーズに沿ったタイムリーな情報発信を行うことが重要であり、引き続き観光ホームページの管理・運営および特集コンテンツ作成を充実させることで本県の認知度向上および誘客促進を目指します。

4　中小企業と地域活性化

2　地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

（1）地域と連携した商店街の活性化

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
「商店街活性化に向けた取組をしたいが、何から始めたらよいか分からない」という商店街に対して、課題の洗い出しや解決に向けた計画づくり、補助事業申請に係る支援などを行うコーディネーターを派遣します。	千葉県地域商業活性化事業（地域商業活性化コーディネーター派遣事業）	4,500	2,715	4,500
次代を担う若手商業者の育成に向けた講座の開催やネットワークづくりへの支援を通じて、商店街活動の活性化を図り、地域の商業機能を確保します。	商店街若手リーダー養成事業	1,700	1,700	1,700

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
地域商業活性化コーディネーター派遣回数	目標値	40回	40回	40回	40回
	実績値	43回	52回	68回	

【課題と今後の対応】R７⇒R８
〇各商店街の課題を具体化し、その解決に向けた取り組みを支援していくため、県の事業をより一層周知し活用を促していく必要があります。
〇引き続き、関係団体に対し、県事業の周知・情報提供に努め、利用を促すことで、商店街による地域経済の活性化に向けた取組を支援していきます。

4　中小企業と地域活性化

2　地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

（2）企業誘致の促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
企業誘致セミナーの開催などにより、本県の立地優位性などの魅力を発信し、県内への企業立地を促進するとともに、立地企業補助金や地域未来投資促進法、地域再生法等に基づく支援策等の周知を図るなど、中小企業の立地・成長を支援します。	戦略的企業誘致推進事業（誘致トップセミナーの開催等）	25,000	22,849	34,000
空き公共施設を有効活用した企業誘致を推進するため、空き公共施設等の活用に関心のある企業の発掘や市町村と企業のマッチングを促進します。	空き公共施設等を活用した企業誘致促進事業	6,000	5,995	6,000

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
企業訪問件数	目標値	600件	600件	2,000件	2,000件
	実績値	950件	2,119件	2,195件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇本県への更なる企業立地を促進するため、今後需要の見込まれる成長分野に注視しつつ、最新の企業の投資動向を把握したうえで、効果的な誘致活動に取り組むことが必要。そのため、県内へ立地意向のある企業との打合せ・相談等を継続的に実施することで企業の動向を適宜適切に把握するとともに、補助内容を拡充した立地企業補助金も活用しながら、誘致活動を行う。

〇少子高齢化や人口減少により立地が進みにくい地域での市町村と連携した空き公共施設への誘致など、地域の実情に応じた企業誘致の取組が必要。そのため、空き公共施設のこれまでの活用事例や魅力などをPRすることにより、進出意向を有する企業や活用可能施設の新規発掘に取り組むとともに、企業と施設を有する市町村のマッチングの場を創出し、着実な企業進出に繋げる。

4　中小企業と地域活性化

2　地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

（3）多様な主体の連携による地域課題解決の促進

〇事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R７		R８
		予算額	決算額	予算額
中小企業や大学等が、革新的なアイデアや先端技術、新たなビジネスモデル等を活用し、地域課題の解決等を目的として行う実証実験や社会実装を支援するため、実証実験ワンストップ窓口を設置し、実施場所となる市町村等とのマッチングを行います。	地域産業創出型実証実験促進事業	51,200	46,424	51,200

〇補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R５	R６	R７	R８
企業と企業・市町村等とのマッチング件数	目標値	15件	15件	10件	10件
	実績値	11件	8件	8件	

【課題と今後の対応】Ｒ７⇒Ｒ８
〇実証実験ワンストップ窓口の周知を図るとともに、相談の申込みを電子申請で行うことができるようにする等、利用しやすい窓口の整備を図ります。
〇優れた取組を行う中小企業や大学等を積極的に訪問し、ワンストップ窓口を通じて企業や市町村とのマッチングを支援します。